

平成 24 年(2012 年)2 月 22 日

各建設事務所長 様

各改良事務所長 様

河 川 課 長

「信州のいい川づくり」モデル事業河川の募集について（照会）

このことについて、下記により候補河川を募集いたしますので、積極的に応募いただきますようお願いいたします。

記

【募集の趣旨】

最新の多自然川づくりの考え方を取り入れ、また、地域の特色を活かした河川改修を推進するとともに、若手職員の河川事業に係る知識、技術力向上を目的として、「信州のいい川づくり」モデル事業を実施する河川を募集します。

【概 要】

1 募集にあたっての要件

以下に該当する河川を募集します。

(必須要件)

- ① 局所的なネック箇所の解消や護岸整備など、県単独費による改修実施箇所（新規・継続 可）
- ② H24 から概ね 5 箇年程度で工事完了が見込める箇所（総事業費概ね 1 億円以下）

(選択要件) ※①～④のうち 2 項目以上該当する箇所

- ① 動植物の生息環境に配慮し、最新の「多自然川づくり」の考え方^(注1)を取り入れるもの。
- ② 地域の暮らしや歴史・文化と結びついた川づくりを目指し、景観・親水性等に配慮するもの。
- ③ 計画策定、維持管理、地域イベントでの活用など、地域住民の参加が見込めるもの。
- ④ その他、地域の特色を反映させた改修を実施するもの。

2 モデル河川の選定

応募をいただいた候補箇所について、現地調査（H24年度当初～）を実施し、H24から事業を開始する河川を、数カ所程度選定します。なお、応募河川が多数の場合には、H25年度以降も順次選定し、事業を実施していく予定です。

3 留意事項

- ① モデル河川に関しては、概ね5箇年での完了に向け、優先的に予算付けを行います。
- ② 事業規模が大きい場合には、概略設計終了時に設計VEの実施をお願いすることがあります。
- ③ 県内の河川改修担当者を対象とした研修の題材とします。（現地見学、研修・検討会の開催等）
- ④ 計画策定段階から、国土交通省関東地方整備局主催の「関東のいい川づくり」審査会への参加を想定しています。
- ⑤ 応募箇所数は各事務所で選定の上、1、2箇所としてください。

4 応募の方法

提出資料：「信州のいい川づくり」モデル事業河川エントリーシート（別添エクセルファイル）

提出期限：平成24年3月14日（水） 午後5時

問合せ先：河川課 治水第一係 小松・南澤・西村・中村

（注1）最新の「多自然川づくり」の考え方については以下を参考にしてください。

【河川課からの通知等】

- ・中小河川に関する河道計画の技術基準について（通知）〔平成22年8月26日付22河第167号〕
- ・「多自然川づくりポイントブックⅢ」発刊の案内について（通知）〔平成23年10月28日付事務連絡〕

【国土交通省 水管理・国土保全局 多自然川づくりに関するホームページ】

HPアドレス → <http://www.mlit.go.jp/river/kankyo/main/kankyou/tashizen/index.html>

[中小河川に関する河道計画の技術基準（平成22年8月9日）\(PDF:161KB\)](#)
[\[参考1\] 中小河川に関する河道計画の技術基準\(H22.8通知部分\)\(PDF:4.54MB\)](#)
[\[参考2\] 中小河川に関する河道計画の技術基準\(H20.3通知部分\)\(PDF:4.11MB\)](#)

【公益社団法人日本河川協会 「多自然川づくりポイントブックⅢ」の発刊案内】

HPアドレス → http://www.japanriver.or.jp/publish/book/tashizen_3.htm

担 当	河川課 治水第一係 鎌田朝秀（課長） 小松誠司（係長）南澤公人（担当係長） 西村匡弘・中村和央（担当）
電 話	026-235-7309
ファクシミリ	026-225-7069
電子メール	kasen@pref.nagano.lg.jp